

葛 根 湯 A エキス細粒「分包」 三和生薬

葛根湯 A エキス細粒「分包」三和生薬は、漢方処方「葛根湯」の水製エキスを服用しやすい細粒の分包にしたものです。



### 使用上の注意



#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - 医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
  - 胃腸の弱い人。
  - 発汗傾向の著しい人。
  - 高齢者。
  - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
  - 次の症状のある人。  
むくみ、排尿困難
  - 次の診断を受けた人。  
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

| 関係部位  | 症 状            |
|-------|----------------|
| 皮 膚   | 発疹・発赤、かゆみ      |
| 消 化 器 | 吐き気、食欲不振、胃部不快感 |

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。  
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

| 症 状 の 名 称           | 症 状                                               |
|---------------------|---------------------------------------------------|
| 偽アルドステロン症、<br>ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。   |
| 肝 機 能 障 害           | 発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。 |

- 1 ヶ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には 5～6 回）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

### 用法・用量

次の 1 回量を 1 日 3 回食前又は食間に服用すること。

| 年 令        | 1 回 量   |
|------------|---------|
| 大人（15 才以上） | 1 包     |
| 7 才～14 才   | 2/3 包   |
| 4 才～ 6 才   | 1/2 包   |
| 4 才 未 満    | 服用しないこと |

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

### 成 分

本品 1 日量 …………… 3 包（1 包 2.0 g）中  
葛根湯エキス …………… 4.1 g

|                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| カッコン …………… 4 g  | シャクヤク …………… 2 g |
| マ オ ウ …………… 3 g | タイソウ …………… 3 g  |
| ケ イ ヒ …………… 2 g | ショウキョウ …… 1 g   |
| カンゾウ …………… 2 g  |                 |

添加物として乳糖、セルロース、部分アルファー化デンプン、ステアリン酸 Ca、無水ケイ酸を含有する。

### 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- 小児の手の届かない所に保管すること。
- 他の容器に入れ替えないこと。（誤用の原因になったり品質が変わる。）

### ● お問い合わせ先

本品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

三和生薬株式会社 消費者くすり相談室  
東京都千代田区外神田 6-6-1  
T E L 03-3834-2171（代）  
（月～金曜日 10：00～17：00 但し祝日を除く）

本剤は、生薬を使用しておりますので、製品により多少色が異なることもございますが、効能・効果にはかわりございません。

### 適応症

体力中等度以上のものの次の諸症：

感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み



三 和 生 薬 株 式 会 社  
栃木県宇都宮市平出工業団地 6-1